

## 令和5年度 モニタリング報告書

施設名		食品加工支援センター
指定管理者	名称	公益財団法人丹後地域地場産業振興センター
	代表者	理事長 中西 和義
担当部課		商工振興課

## 1 利用状況

項目	前年実績	事業計画※	実績	備考
営業日数	33	281	205	
製造個数	570	245,800	18,306	

※ 計画数値は当初計画のものとしているが、当初計画に記載がない場合は、毎年提出される次年度計画の数値をカッコ書きで表記しています。

## 2 事業収支

(単位:千円)

項目	前年実績 (A)	事業計画 (B)	実績 (C)	対前年比 (C-A)	対計画比 (C-B)	備考
業務収入	226	33,505	3,889	3,663	△ 29,616	
試作品製作収入	132	120	1,280	1,148	1,160	
その他収入	0	0	0	0	0	
指定管理料	0	0	0	0	0	
<b>収入計</b>	<b>358</b>	<b>33,625</b>	<b>5,169</b>	<b>4,811</b>	<b>△ 28,456</b>	
事務費	457	202	268	△ 189	66	
管理費	1,342	31,716	6,880	5,538	△ 24,836	
その他	0	169	0	0	△ 169	
<b>支出計</b>	<b>1,799</b>	<b>32,087</b>	<b>7,148</b>	<b>5,349</b>	<b>△ 24,939</b>	
<b>収支差引</b>	<b>△ 1,441</b>	<b>1,538</b>	<b>△ 1,979</b>	<b>△ 538</b>	<b>△ 3,517</b>	

## 3 指定管理者制度導入効果(市直営では実施できなかったと思われる効果的・効率的業務改善内容など)

令和5年度より本格的に稼働したものの、設備等のトラブル対応、レシピ開発等で試作製造に想定以上の時間を要した。製造の相談はあるものの、レシピの調整等で試作段階で止まっている案件があることから、製造個数・売上金額が未達となった。

しかし、指定管理者のノウハウを生かした相談対応等により自治体にはないサービスが提供できており、指定管理者による製造の提案等の活動により、製造依頼は着実に増えているもの。今後市内生産者の販路開拓支援や新技術開発の支援及びサービス向上に大きく期待ができる。

## 4 総合評価

令和5年度より本格的に稼働したが、設備等のトラブルや試作製造に時間を要し、製造個数及び収益状況に大きな乖離が生じた。しかし、製造相談試作案件は62件(内試作後中止、相談のみ含む)に増加しており、製品化できれば製造個数及び売上ともに目標達成が可能であることが評価できる。

食品加工サービスのみならず、新たな販路拡大・新技術開発を支援することで、地域の活性化に貢献し、本市の商工業の振興に寄与することに期待ができる。